

こうべ動物共生センター教育事業

犬に本を読み聞かせることで心の成長をうながす取り組みを「R.E.A.D. (リード) [Reading Education Assistance Dogs] プログラム」といいます



（公社）日本動物病院協会の三鷹市立三鷹図書館でのCAPP活動の様子 撮影：石垣星児氏

フンちゃんとおふれあいながら
本を読んでみよう！

2021年10月～2022年3月までに8回実施 ※各回定員3名（対象：小学1～6年生）

実施時間：14：30～15：30 / 10月9日（土）のみ15：00～16：00

実施
予定

2021年10月9日（土） / 10月30日（土） / 11月28日（日） / 12月11日（土）

2022年1月30日（日） / 2月20日（日） / 2月26日（土） / 3月13日（日）

子どもの識字能力の改善を目的にして、子どもが犬に本の読み聞かせを行うことによって、音読が苦手な子どもが自信を失うことなく意欲を育み、読書力の向上等の効果が期待できると共に自己肯定感を持てるようになり、犬との関わりを通して心の成長をうながすことを目的としたプログラムです。プログラムに参加して下さるお子さんを募集しています！



犬は人間の
ことを笑ったり
しないので安心して
読むことが
できるよ



「うまく読まなくちゃ」とか「間違えたら叱られる」ということを気にせず、自分のことを否定せずに寄り添って耳を傾けてくれる犬は、子どもたちに安心感と自己肯定感を与えてくれます。

※専門家の適性をクリアした犬を使用し、大人のスタッフが付き添って適切な管理の元に実施いたします。

参加費
無料

犬と一緒に
いてくれる
だけで
自信がわいて
くるんだ！



本を読むのは好きだけど
人前にできると緊張しちゃうんです…



保護者の皆さまへ

アメリカでは、すでに動物を介在した医療の一環として行われている取り組みで、こうべ動物共生センターではAAA(動物介在活動)として実施します。犬は、人間が上手に読んだりそうでなかったりすることを評価したり、笑ったりすることはありませんので、自分に自信を持つことができない子どもが、犬との関わりを通して自己肯定感を持ち、心の成長を促すことを目的としています。

こうべ動物共生センターは、こうした取り組みの中で、最先端の AI 技術等を使って、人と動物相互の影響を科学的に明らかにしていければと考えています。実施に際しては、下記の専門家のアドバイスや留意事項を遵守しながら行いますので、皆さまのご協力をお願い致します。

01

アドバイザー紹介 国内外のアドバイザーの先生方の協力のもと実施します。

- ・中山 裕之 先生 (東京大学名誉教授 / VISION VETS GROUP (VVG) Lab 学術役員・センター長)
- ・土居 裕和 先生 (国土館大学 理工学部 人間情報学系 准教授 (学術博))
- ・柴内 裕子 先生 (赤坂動物病院総院長 / 公益社団法人日本動物病院協会 (JAHA) 相談役)
- ・島村 俊介 先生 (大阪府立大学生命環境科学域 附属獣医臨床センター)
- ・木下 美也子 先生 (※1 グリーン・チムニーズ&ファーム サム&マイラ・ロス研究所 教育プログラム部長・神戸市出身)
- ・アンドレア・ビーツ 先生 (MA 心理学 / 博士号 (心理学) / 博士号 (特殊教育) 特別・インクルーシブ教育教授 IU 国際応用科学大学・ドイツ))

※1 グリーン・チムニーズ (アメリカ・ニューヨーク州) とは: 情緒障害・学習障害等を持つ子どもを治療するための長期療養型施設。自宅から通学する子どももいるが、半数は寄宿舎で暮らし、生活も共にしている。自然や動物たちに囲まれた環境の中で、その自然や動物との関わりを通して命あるものを大切にする心を育み、自己肯定感につながる教育を行っている。子どもたちは、専門家によるサポートを受けながら、社会復帰を目指す。

02

ご協力いただきたい内容 (対象: 小学1~6年生)

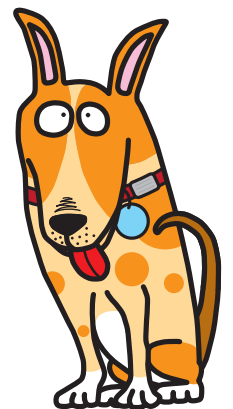
次の3つのパターンで適性がある犬を相手に本を読み聞かせてデータを取り、心理・認知的効果を調査します。 ※神戸市と大学等の専門機関の個人情報保護基準に則って実施します。

① 犬に向けた音読 ② ヒトに向けた音読 ③ 一人での音読 ※各10分程度を予定

- ・音読中の表情 ※2 (表現力・心理状態の指標)
- ・音読音声の特徴 ※3 (表現力・理解度の指標)
- ・音読後の文章内容に関する記憶 (理解度の指標)
- ・音読に対する意識のアンケート調査

※2 表情認識の AI を使用

※3 録音音読音声を専用ソフトで分析



03

留意事項

- ① 取得したデータや動画などの個人情報については、神戸市及び大学等の専門機関の基準に沿って管理します。
- ② お子さんが楽しんで参加してもらえることを最優先します。
- ③ 動物にストレスを与えないため、適正な実施方法を遵守して実施します。
- ④ 専門家による判定をクリアした動物を使用します。
- ⑤ 保護者同伴でご参加いただけます。



【こうべ動物共生センターとは?】 <https://kobe-chai.jp/> (サイト準備中)

こうべ動物共生センターは、「Kobe Center for Human-Animal Interaction」という英語名が示すとおり、「人と動物の相互」の関係を大切にし、その影響を科学的に解明し、市民にフィードバックしていくような「共生」を柱とした事業を行います。

問合せ先 こうべ動物共生センター

電話: 078-747-3061 メール: info@kobe-chai.jp